**PAT-NO:** 

JP362023025A

**DOCUMENT-IDENTIFIER:** 

JP 62023025 A

TITLE:

CAMERA WITH AE LOCK FUNCTION

**PUBN-DATE:** 

January 31, 1987

#### **INVENTOR-INFORMATION:**



#### ASSIGNEE-INFORMATION:



APPL-NO:

JP60163130

**APPL-DATE:** 

July 24, 1985

INT-CL (IPC):

G03B007/28,

G03B017/18

US-CL-CURRENT: 396/239, 396/281

#### ABSTRACT:

PURPOSE: To evade improper exposure by measuring reflected light from a subject, comparing a brightness level in AE lock mode with a brightness level calculated after an AE lock is made, and performing automatic resetting or warning operation when the difference is larger than a specific level.

CONSTITUTION: Photocurrents generated by photodetection part SPCs11~59 corresponding to the brightness of the subject are outputted to analog switches (SW) S11~S59 and a light measurement arithmetic circuit 40 through light measuring circuits B11~B59. The AE lock 9 is on and the SW11 is off in AE lock photography; and the output of a circuit BM as a light measured value in the center of an image plane is held in a capacitor 12 and a stop and shutter speed control circuit 41 is operated on the basis of the held information. If the brightness of external light varies after the AE lock is made, either of comparators 30 and 31 outputs a high-level signal and a low-level signal is inputted to an SW38 with the output of a timer counter 31 to reset the AE lock and also warn that by a display driving circuit 35, thus evading improper exposure.

COPYRIGHT: (C)1987, JPO& Japio

# 母 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62-

@Int\_Cl\_4

識別記号

厅内整理番号

**多公開** 昭和62年(

G 03 B 7/28 17/18

7542-2H 8007-2H

審査請求 未請求 発明の数

笥

**労理士 中 村** 

◎特 願 昭60-163130

晃

絵:

**愛出 類 昭60(1985)7月24日** 

73 発 明 濱 档 嬮 茲 慤 川崎市高津区下野毛770番地 キャノン株式 所内 ⑫発 騆 澅 厡 川崎市高津区下野毛770番地 奢 慘 キャノン株式

> 所内 川崎市高津区下野毛770番地 キヤノン株式

所内 ④出 願 人 キヤノン株式会社 東京都大田区下丸

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

明 植

1. 発明の名称

沙発

愈代 蹇

66

渚

人

Ш

ABロック嬢能を有するカメラ

#### 2.特許請求の顛間

1. 被写体からの反射光を測光する受光手段と、 該受光手段にて測光されたABロック時の群 彼レベルを保持するAE情報保持手段と起調 えたAEロック機能を育するカメラにおいて、 約記AEが報保持手段にて保持された輝度レベルと、ABロック後でABが足レベルよりも大 かと、ABロックをでABが足レベルよりも大 きいか否かを判別する判別手段と、該判別手 段から所定レベルより、ABロックの自動解 が入力することにより、ABロックの自動解

#### (発頻の背景)

御節中央からずらして実際に撮影した時の輝度とに霊が生じ、その結果不適正な賭出の写真が 出来たりすることがあつた。

#### (発明の目的)

本発明は、上述した問題点を解決し、不適正 な露出での機能を但避することが可能なAEロック機能を有するカメラを提供することである。 ( 発明の特徴 )

るが、伯の受光部との区別がはつきりするよう
化、特に受光部SPCNと別符号を用いること
にする。

第6図はカメラのファインダ視野を示す図である。DiSPはファインダ視野6の中央協に盆職する、人じコックを行うための制光傾根を示す指標で、該指はDiSPは第5図に示される受光部SPCMと対応関係にあり、ピントグラスなどに印刷されている。7はAEロック自動解除機能が働いた時、機能者にその旨を知らせるための姿勢用の表示器で、発光ダイオード波いは減弱表示数子などにより構成される。

第1 図は前記カメラ1 内に配置される主要部分の昭路図である。 Bu ~ Bu ( Ba は Ba で表す )

しを促すようれしたことを特徴と (発明の実施例)

以下、本発明を図示の実施例に に説明する。

第1~6 図は本発明の一実施をある。 第4 図はAEロック機能をの外観を示すもので、1 はカメランズ、3 はレリーズボタン、4 けげ用のレバー、5 はAEロックはれるAEロックボタンである。

がる認は分割耐光を行うための 光面を説明する図である。SPC 新の図にされるFCJIIの を設めため、SPCJIIの を受けるのののである。SPCOMの SPC22…SPC31~89 SPC22…SPC31~89 39.SPC31~59とには 番のか、SPC31~89) は受光面の中心部は受光面の は受光面の中心部は受光面の 高、酸受光面の中心部は

2、 \*\*\*\* 及びオペアング2 3 から構成される度 転増備関路で、 知難国路 1 5 より入力する信号 選圧 - ( Varie + Vare ) を反転増幅し、 信号選圧 ( Varie + Vare ) として次数へ出力する。 2 4 は抵抗器 2 5 ~ 2 8 及びオペアング2 9 より構成される 周知の 波算回路で、 信号保圧 ( Varie - Vare ) を出力する。

3 0 体をの反転入力器には信号単圧(Value + Value )が、非反転入力組には前記アナログスイッチ Sn ~ Sn からの各信号 BE Vaが、 それぞれ入力するコンパレータで、いずれかの留号 BE Va がののレベルが信号 BE (Value + Value)のレベルが信号 BE (Value + Value)のレベルが信号 BE (Value + Value)のレベルが信号 BE (Value + Value)が、反転入力機には信号 BE Va が、反転入力機には合号 BE Va が、の信号 BE Va が は Be Va が は Be Va が は Be Va が の信号を出力する。 3 2 は コンパレータ 5 0 , 3 1 か 5 コーレベルの信号が入力している時、 置い換えればいずれかの

舞回路、41はアナログスイッチ38又は39を介して入力する脚光値に基づいて、フィルムに対して適正な霧光となるように不倒示のカメラのシャック秒時と絞り口径を制御する数り・シャック秒時制御回路である。

第2回は第1回に示される測光回路  $B_{11} \sim B_{90}$ の回路構成を示す図である。他、各制光回路  $B_{11} \sim$   $B_{90}$ は何一の回路構成より成るものであるので、ここでは測光回路  $B_{11}$ を例にとつて説明する。  $D_{1}$ は対数圧縮別ダイオード、  $D_{2}$ は温度補償用ダイオード、  $OP_{1} \sim OP_{1}$  はオペアンプ、 V C は定電圧派で、前途のオペアンプのB、  $OP_{2}$  の 卵反転入力器にバイアス配圧を与えている。 I C は定電機源、  $P_{1}$  はポジスタ、  $P_{2}$  は抵抗器である。

借号唯压Vaが、借号催压(Varce土 杞収せる時代は、ハイレベルの1 範囲外となる時には、コンパレ・ のいずれかの出力がハイレベルシ め、ローレベルの信号を出力する ゲート、34は入力端子Rにロー が入力することにより、カウン: て一定時間袋に出力端テQよりへ 身を出力し、以級入力端子 R 化, 母が入力するまでの問題ハイレ! 持するタイマカウンタ、35は8 る表示器?を点灯させるためのす タイマカウンタ34よりハイレー カレている時に前記表示器?を』 6はオアゲート、37はインバ・ 9はハイレベルの信号が印かさえ オンするアナログスイッチ、40 光開路 Bu~Bssから入力する各個す **号となるようにアナログ演算をf** 結果をアナログスイッチ39へと

非反転入力端に入力しているため、何特性のダイオード D1. D2の 通方向的和組織は相談される。 従つて、オペアング OP. からは被写体輝度を対 砂圧船し、かつ絶対器便に比例した健康が出力 されることになる。この健康はポジスタ R1. 独 抗器 R2 及びオペアンプ OP. にて演算され、オペ アンプ OP. より後軍体輝度の健康に似存しない 対数 圧縮値として次後のアナログスイッチ Sn 及 び 明光 復葬 医路 4 0 へ出力される。他の測光圏 ※ thr ~ B2 についても何様である。

一方、この場合、AEロックボタン5の操作はなったないので、ABロックメイッチ9はオフしており、よつて、オアゲート36の一万の入力が入力することか入力することが入力することが入力することがカート36はハイレベルの信号を出力し、アナログスイッチ38は、インベータ87をで、アナログスイッチ38は、前点をでで、オフとなっている。この光波算回路40にマテ

ナログ鉄算された各分割調光値の ・シャッタ砂時制御園路41へ1 撥影者によりレリーズポタン3点 されると、弦飲り・シャッタ秒は により入方する平均値に対して記 よう絞り口強とシャッタ砂時が低 次に、AEロック撮影時につい の場合、撮影者は、ファインダも 受光部SPCMK相当する指線[ 体を合わせ、AEロックポタン! 行う。このようにANロックポチ れると、それに温動してABロッ なり、アナログスイッチ11がメ の結果、前述と同様の動作により 頭中央の顔光値である顔光値的 B パンタ12状で充電電圧としても アンプ13より借号維圧 Kate とし 5 へ出力される。この信辱電圧 1 1 8 により定居圧源 1 4 に発生す aarと加算され、信号電空へ(Vata

ッチ39はオフし、アナログスイッチ38はインパータ37を介してハイレベルの信号が印記 されることからオン状態となる。このため、数り・シャッタ砂時間の路41にはオペアンコンクを行つた時に関発のBacにはあられた。以り、この特別をおいます。以り、この特別の場合と、数り、シャッタ砂時間の場合と、数りのというのがなされる。以上が過言のAEにソク版影時の一遇の動作である。

次に、ABロックを行つた後、外光輝度が大きく変化したこと等により、ABロック時の別光値と各分割列光値とが大きく異なる場合について述べる。このような場合、各別光回路Bin~Bioより出力される各位号値圧をはいずれも信号 選用(Vanux土Vast)の類個に納まることがないため、コンパレータ30又は31のうちのいずれか一方がハイレベルの信号を出力することにな

からの信号が入力している。よつて、とのような状態時にレリーズボタン3の押圧操作がなされた場合には、A E ロック操作を行わない場合と問張、各分割別光値の平均値に基づいて絞り 自然とシャッタ砂時の制御がなされる。

本実施別によれば、AEコックを行つた時の 側光線と外光輝度の変化等によりAEロック後 の調光額とが一致或いはある陽値の範囲に納ま らない場合には、AEコックを自動源験したり、 変いはそのことを署告表示するようにしたから、 AEロック後の外光輝度変化による不適正叙出 撮影を圓垂することが可能となつた。

#### (発秀と契施鋼の対鑑)

本災縮例において、受光名子SPCが本苑明

また、タイマカウンタ34よインベルの信号はオアゲート3ログスイッチ39へ入力していログスイッチ39はオン状態とセッタ砂時制御贈券41には網

態であつてもよいし、音符により管含するよう にしてもよい。

また、愛光部SPC11~SPCS9までの多数の受光部を加えた受光ボ子SPCS明までのが、これに設定されるものではなく、例えば中央の受光部とその超辺に一つ或いは複数の受光 であつてもよいし、さらには複数のみを有するものであってもよい。更に使用するようにはの受光部を入るロック時に使用するような情報であってもよい。

#### (発明の効果)

以上規則したように、本勢明によれば、AB が根保持予数にて機器された解雇レベルと、A Eロック後に求められる嫌限レベルとを<del>をれて</del> お比較し、A所定レベルよりも大きいか否かを判 別する刊別手段と、設刊別手段から所定レベル より大きいことを示す信号が入力することによ り、ABロックの自動解験又は報告を行う処理

タ、35…表示駆機回路、38.39…アナログスイッチ、40…銀光度算回路、41…殺り・シャッタ砂時制機回路、SPC…受光素子、Bii~Bii…刺光閉路、Sii~Sii~Sii

特許問題人 キヤノン株式会社

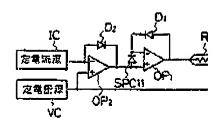
代理人 中村 粒

学段とを設け、以て、ABロックク後の輝度に変化が生じた場合に 酸が済定レベルよりも大きいこと 出力するようにし、これによつて による機能の発止又はAEロック しを保すようにしたから、不適正 影を関距することが可能となる。

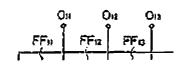
#### 4. 図面の個単な説明

部は一次ののでは、 ののでは、 のので

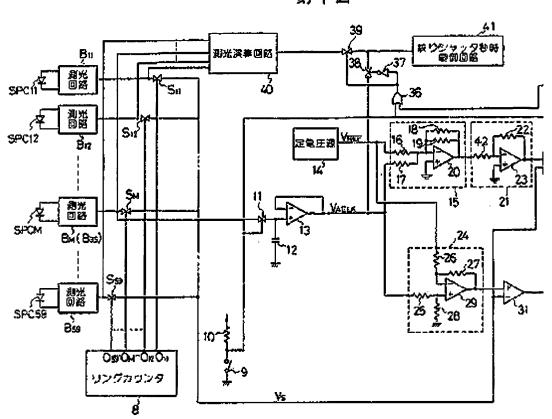
### 第2図



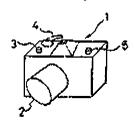
## 第3図



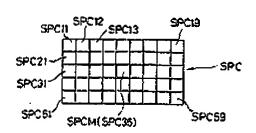
第|図



第4図



第 5 図



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

| BLACK BORDERS
| IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
| FADED TEXT OR DRAWING
| BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
| SKEWED/SLANTED IMAGES
| COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
| GRAY SCALE DOCUMENTS
| LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
| REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER: \_\_\_\_\_

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.